

小児科学

【実習目標】

- ・ 小児医療の一次，二次，三次医療の実態ならびに小児救急の現状を把握する。
- ・ 小児医療のための基本的態度，面接法，診察法，診療手技などを学ぶ
- ・ 小児医療，周産期医療，小児保健の基礎知識を深める

【実習の実際】

- 1 大学病院においては，主治医グループの一員として入院患者の診療に携わる。
- 2 市中病院実習においては，主に一次，二次医療，保健医療サービス，新生児医療などの見学研修を行う。
- 3 1，2の中で患児や保護者との接し方，病歴聴取，小児診察法，小児の採血，血管確保，輸液などの手技，病状説明や薬物処方，ICの取り方などを学ぶ。
- 4 広島市立舟入市民病院での研修により小児（夜間）救急の現状を学ぶ。

【実習スケジュール】

第1週

月曜9時：オリエンテーション（中央研究棟1階小児科研究室）

火曜～金曜：病棟・外来実習（9時～17時，4階西・先進治療病棟，小児科外来）

	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション	病棟	外来： 血液，内分泌	病棟	臨床講義： 神経
	NICU		病棟		外来：血液
午後	病棟カンファレンス	外来： アレルギー	臨床講義： 血液	病棟	臨床講義： 代謝
	病棟	実習： 心エコー	臨床カンファレンス		病棟カンファレンス

金・土曜日：18時～23時：舟入市民病院小児救急外来見学（希望者）

第2週

月曜8時30分～金曜16時：市中病院における実習（県立広島病院，広島市民病院，広島赤十字原爆病院 他）

（翌週金曜日までに市中病院実習レポート提出）

参考：第3，4週を希望する学生に対しては個別に対応し，異なった実習病院

あるいは大学病院での実習を行うこととする。
希望者には平日の舟入病院，開業小児科での実習を予定している。
上記以外の研修病院も可能な範囲で考慮する。

【評価】 学生の評価は以下のように行う。

評価項目	配点
指導医による学生の行動内容の評価	20
カンファレンスでのプレゼンテーション	20
ポートフォリオの内容	20
口頭試問	20
院外実習レポートの内容	20

【担当教官（学内）】

小林 正夫（教授），川口 浩史（診療准教授），岡田 賢（講師），
望月 慎史（診療講師），土居 岳彦（診療講師），大野 令央義（診療講師），
石川 暢恒（診療講師），唐川 修平（助教）
医科診療医

【院外実習担当者】

県立広島病院小児科：神野 和彦（部長），大田 敏之
 新生児科：福原 理恵
広島市民病院小児科：安井 耕三（部長）
 小児循環器科：鎌田 政博（部長）
 未熟児新生児センター：西村 裕（部長）
広島赤十字原爆病院：藤田 直人（部長）
広島市立舟入病院小児科：岡野 里香（副院長）
広島市立安佐市民病院：荒新 修（部長）
尾道総合病院小児科：木原 裕貴（部長）
広島西医療センター小児科：河原 信彦（部長）

■外来小児科学会指導医・開業小児科医

森 美喜夫（もり小児科，南区翠町）
西村 真一郎（西村小児科，安佐南区伴）
増田 宏（ますだ小児科，東区東蟹屋町）
佐藤 貴（小児科さとうクリニック，南区宇品西）